

# 鼓動する日本画 CONNECT-MOVE

2019. 9/ 7<sup>土</sup>-2019. 9/16<sup>月</sup>

10:30-17:00 (入場 16:30 まで/会期中無休)

JR タワー プラニスホール

札幌市中央区北5条西2丁目 エスタ11階

2019.12/22<sup>日</sup>-2020. 2/11<sup>火</sup>

10:00-16:00 (休館日：月曜日、年末年始)

網走市立美術館

網走市南6条西1丁目

小川原脩記念美術館開館 20 周年記念展

2020. 2/16<sup>日</sup>-2020. 3/30<sup>日</sup>

9:00-17:00 (入館 16:30 まで/休館日：火曜日)

小川原脩記念美術館

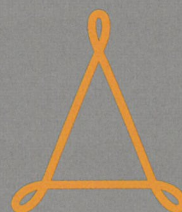
虻田郡倶知安町北6条東7丁目1

主催：鼓動する日本画展実行委員会

共催：公益財団法人北海道文化財団、札幌駅総合開発株式会社、網走市立美術館、小川原脩記念美術館

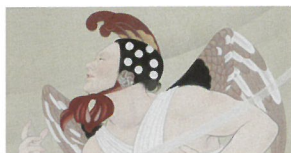
助成：公益財団法人朝日新聞文化財団芸術活動助成、公益財団法人道銀文化財団道銀芸術文化助成事業

後援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会、網走市、網走市教育委員会、倶知安町、倶知安町教育委員会



HOKKAIDO  
ARTS FOUNDATION

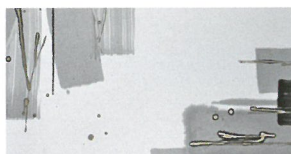
公益財団法人 北海道文化財団



実行委員 蒼野 甘夏 (日本画)



実行委員 朝地 信介 (日本画)



招待 久保 奈月 (デザイン書)



招待 外山 光男 (アニメーション)



実行委員 平向 功一 (日本画)



実行委員 水野 剛志 (日本画)



招待 ヤマモト マナブ (漫画)



招待 阿部 啓明 (平面造形)



実行委員 上野 秀実 (日本画)



実行委員 紅露 はるか (日本画)



招待 中村 あや子 (日本画)



招待 松浦 シオリ (イラストレーション)



招待 三瀬 夏之介 (日本画)



実行委員 吉川 聡子 (日本画)

## 鼓動する日本画

# CONNECT-MOVE に寄せて

「日本画」とは何かと改めて考えてみる。公募展やグループ展、大学の卒業制作展などで目にするそれは、主に岩絵具を膠で定着させる技法で描かれた絵画である。油彩画、水彩画、版画が技法や素材をそのまま言い表した名であるのとは違う。この「日本」の「画」という名称は、遡れば明治期に西洋画が入ってきた際、それらと区別するために日本の伝統的な絵画を総称して用いられはじめたものだという。そのため、単に技法や画材の問題だけでなく、日本的なもののとらえ方や表現といったことも多分に含んでいるとも言える。確かに、公募展等に並ぶ日本画の多くには、いわゆる花鳥風月など古くからの美意識と通底するものが感じられるし、立体的な陰影や遠近を抑え、平面的な形態把握や輪郭を形づくる線描による、様式性や装飾性をともなった描写傾向も強い。

さて、このたび開催される「鼓動する日本画」は、北海道を拠点に活動する7人の日本画家によるグループ展である。2013年以来、毎回、課題やテーマを設けながら、大画面や立体への展開、画材の物質性へのアプローチなど、公募展の規定枠には収まりきらない実験的な挑戦を続けてきた。4回目となる今回は、前回に引き続き、そうした取り組みに加え、書、イラストレーション、マンガ、アニメーションなど、他分野の作家の作品を合わせて展示するという。線の動勢を主体とした書、デジタルツールで描かれ出力された美人画のイラスト、線描を基本としたシンプルでストーリーを展開するマンガ、線と淡い色彩の絵に動きを与えるアニメーション…。技法や画材が異なりながらも「日本画」と呼ばれているものを形づくる諸要素や精神を部分的にでも共有する表現との比較とつながりを通し、自分達の立ち位置を見直そうという試みなのであろう。

日本画が、内外のさまざまな刺激を受けながら長い伝統と師弟関係などを背景に独自に発展し、ひとつの領域として認識されるに至って久しい。一方でその定義などをめぐる議論や臨界域に対する革新的な試みが絶えず繰り返されてもきた。しかし、こと北海道においては、そのような動向は他の分野と比べ、ややおとなしめだった感がある。国内において特異な歴史を持つ北海道だからこそ、安易な伝統継承や日本文化への必要以上の傾倒に陥らず、距離を保ちながら「日本画」を基軸に新たな可能性を切り拓くことができる力を秘めているのではないかという期待を込め、「鼓動する日本画」の展開に注目していきたい。

札幌文化芸術交流センター SCARTS  
プログラムディレクター  
吉崎 元章

## 会場

### JRタワープラニスホール

#### 入場料

一般 500 円  
JR タワースクエアカード会員 400 円  
中学生以下 無料、障がい者手帳提示者+同伴者1名 無料  
札幌市中央区北 5 条西 2 丁目 エスタ 11 階  
TEL : 011-213-2776

### 網走市立美術館

#### 観覧料

一般 200 円  
高校生以上 200 円、小中学生 100 円  
※常設展も観覧可  
※網走市・大空町の小中学生は土曜日無料  
網走市南 6 条西 1 丁目  
TEL : 0152-44-5045

### 小川原脩記念美術館

#### 観覧料

一般 500 円、高校生 300 円、小中学生 100 円  
※展覧会初日は観覧料無料  
虻田郡倶知安町北 6 条東 7 丁目 1  
TEL : 0136-21-4141

## イベント

|                     |            |               |                     |
|---------------------|------------|---------------|---------------------|
| ギャラリートーク            | 9/ 7 (土)   | 13:00 ~       | 無料 (入場料が必要となります)    |
| コンサート 「茂呂剛伸 縄文太鼓」   | 9/ 7 (土)   | 15:00 ~       | 無料 (入場料が必要となります)    |
| ワークショップ 「蝦夷楓屏風」右隻左隻 | 9/14 (土)   | 13:00 ~ 14:30 | 500 円 (定員 20 名・予約制) |
| 体験型講演会 「日本画のひみつ」    | 9/16 (月・祝) | 15:00 ~       | 無料                  |

|                   |            |               |                     |
|-------------------|------------|---------------|---------------------|
| ギャラリートーク          | 12/22 (日)  | 13:00 ~       | 無料 (入場料が必要となります)    |
| 体験型講演会 「日本画のひみつ」  | 2/11 (火・祝) | 13:00 ~       | 無料                  |
| ワークショップ 「蝦夷桜屏風」右隻 | 2/11 (火・祝) | 14:00 ~ 15:30 | 500 円 (定員 20 名・予約制) |

|                   |            |               |                     |
|-------------------|------------|---------------|---------------------|
| 久保奈月 書パフォーマンス     | 2/16 (日)   | 10:30 ~       | 無料                  |
| ギャラリートーク          | 2/16 (日)   | 13:00 ~       | 無料                  |
| 体験型講演会 「日本画のひみつ」  | 3/20 (金・祝) | 13:00 ~       | 無料                  |
| ワークショップ 「蝦夷桜屏風」右隻 | 3/20 (金・祝) | 14:00 ~ 15:30 | 500 円 (定員 20 名・予約制) |

お問合せ・お申込み (担当: 上野) 電話番号: 090-3778-5917 メール: hideroku@mac.com